

令和3年第2回定例会

5月28日～6月21日

	審議 件数	可決・採 択	否決・不採 択	継 続
市長 提出議案	8	8	0	0
議員 提出議案	6	0	6	0
陳 情	3	0	2	1

みたか議会だより

第323号

令和3年(2021年)7月25日

発行・三鷹市議会 ☎0422(44)0249 〒181-8555 三鷹市野崎一丁目1番1号
三鷹市議会ホームページ <https://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp/>



寺井副議長



土屋議長

【就任のあいさつ】

私どもは、この度の市議会定例会において多くのご支持をいただき議長、副議長に就任いたしました。身に余る光栄であり、その重責を痛感しております。

いまだに新型コロナウイルス感染症が収束せず本市においても当該感染症への対応につきまして是最優先で取り組んでいるところです。市議会と



就任のあいさつをする土屋議長

議長に土屋けんいち議員(令
和山桜会)
副議長に寺井均議員(公
明党)

議長選挙(投票)

今定例会初日の5月28日、議長就任から2年を迎えた石井良司議長から慣例により辞職願の提出があ

三鷹市議会は、令和3年第2回定例会を5月28日から6月21日までの25日間の会期で開催しました。
定例会初日の本会議(5月28日)では、議事人事について、議長に土屋けんいち議員(令
和山桜会)、副議長に寺井均議員(公明党)を、それぞれ選出しました。また、市長提出
議案「監査委員の選任について」(議会選出)は、吉野和之議員(自由民主クラブ)の選
任に同意しました。このほか、任期満了に伴い常任委員・議会運営委員が改選されること
も、特別委員の一部に変更がありました(各委員会の委員構成は3面に掲載)。
2日目の本会議(5月31日)では、13人の議員が市政に関する一般
質問を行いました(4～7面に一般質問の要旨)。
4日目の本会議(6月2日)では、市長から、「三鷹市市税条例等の一部を改正する条
例」など6件の議案の提案理由について説明が行われました。
5日目の本会議(6月7日)では、ふじみ衛生組合議会議員の選挙を行った後、「三鷹
市手数料条例の一部を改正する条例」など市長提出議案2件を可決、4件の議案及び1件
の陳情を所管の委員会に付託しました。
6日目の本会議(6月21日)では、委員会の審査報告の後「令和3年度三鷹市一般会計
補正予算(第3号)」など市長提出議案4件を可決、陳情2件を不採択、1件を継続審査
としました。その後、市長提出の追加議案1件を可決することにも、議員提出議案(意見
書・決議)について採決を行い、6件を否決した後、第2回定例会を閉会しました。

副議長選挙(投票)

り、本会議で投票による議

議長選挙後、粕谷検副議長から慣例により辞職願の提出があり、本会議で投票による副議長選挙を行った結果、寺井均議員(公明党)が当選しました。寺井議員の副議長就任は2度目となります。

監査委員(議会選出)に 吉野和之議員 (自由民主クラブ)

5月28日、市長から議会選出の監査委員として、吉



吉野監査委員

野和之議員(自由民主クラブ)の選任に同意を求める議案「監査委員の選任について」の提出があり、本会議で満場一致で同意しました。吉野議員の監査委員就任は2度目となります。

本号の主な内容

- 2面
 - ◇可決した議案
 - ◇令和2年度政務活動費収支実績
- 3面
 - ◇各委員会の委員構成
 - ◇議会の会派構成
 - ◇委員会の活動
 - ◇本会議及び予算・決算審査特別委員会インターネット配信
- 4～7面
 - ◇一般質問
- 8面
 - ◇水野泰孝医師による感染症対策等巡回指導
 - ◇第2回定例会審議結果

議 会 日 誌

令和3年4月～6月

日	議 事
4月14日	総務委員会
4月15日	厚生委員会
5月10日	各派代表者会議
5月14日	文教委員会
5月17日	まちづくり環境委員会
5月25日	議会運営委員会、各派代表者会議
5月28日	本会議、総務委員会、文教委員会、厚生委員会、まちづくり環境委員会、議会運営委員会、三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会、全員協議会、各派代表者会議
6月1日	本会議
6月2日	本会議
6月4日	議会運営委員会、各派代表者会議
6月7日	本会議
6月8日	総務委員会
6月9日	厚生委員会
6月10日	文教委員会
6月11日	まちづくり環境委員会
6月14日	東京外郭環状道路調査対策特別委員会、調布飛行場周辺利用及び安全対策特別委員会
6月15日	三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会
6月16日	本会議、総務委員会、各派代表者会議
6月21日	本会議、各派代表者会議

人 事

ふじみ衛生組合議会議員
赤松 大 一 伊東 光則
石井 良司 (6月7日選出)
一財団法人三鷹市勤労者福祉サービスセンター評議員
福社 典尚 紫野あすか
渥美 典尚 紫野あすか
株式会社まちづくり三鷹助言者会議委員
寺井 均 後藤 貴光

表 彰

吉野 和之 大城 美幸
特定非営利活動法人三鷹ネットワーク大学推進機構 宮諮問会議委員
大倉あき子 岩見 大三
伊東 光則 伊藤 俊明

5月26日、全国市議会議長会から次の議員が表彰されました。
【議員在職30年以上】
石井 良司

令和3年(2021年)7月25日

第2回定例会 可決した議案

市長提出議案

条例

◆三鷹市市税条例等の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴い、個人市民税関係について住宅借入金等特別税額控除の特例の適用期限の延長等を行うとともに固定資産税関係について浸水被害対策のために整備される雨水貯留浸透施設に係る地域決定型地方税制特例措置を創設し、軽自動車税関係について種別割のグリーン化特例の延長等を行うほか、規定を整備するものです。

◆三鷹市手数料条例の一部を改正する条例

建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の一部改正を踏まえ、建築物のエネルギー消費性能適合性判定等について中規模の非住宅部分等の面積区分を分割して手数料を引き下げるとともに、評価方法に国土交通大臣が認める方法を追加するほか、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、個人番号カードの再交付手数料を廃止するものです。

補正予算

◆令和3年度三鷹市一般会計補正予算(第2号)
歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億7千500万3千円を追加し、総額を70億4千800万9千円とするものです。補正予算の内容は、歳出予算で新型コロナウイルススワクチン接種事業費を1億7千500万3千円増額するとともに、歳入予算で新型コロナウイルススワクチン接種種体制確保事業補助金を1億7千500万3千円増額するものです。

◆令和3年度三鷹市一般会計補正予算(第3号)
歳入歳出予算の総額に、それぞれ2億1千500万4千円を追加し、総額を70億4千800万9千円とするものです。補正予算の内容は、歳出予算では、総務費でまちづくり応援寄附推進事業費の増額、アニメーション美術館管理等関係費の増額、ポキ活用促進関係費の計上、民生費で生活困窮者住居確保給付金支給事業費の増額、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費の増額、衛生費でふたご家庭等応援事業費の増額、高齢者等予防接種事業費の増額、土木費で都市デザインアドバイザー(仮称)関係費の計上、教育費で授業改善推進拠点校事業費の計上を行うものです。歳入予算では、生活困窮者自立相談支援事業費等負担金の増額、新型コロナウイルス感染症セー

フティネット強化交付金の増額、多胎妊婦健康診査支援事業補助金の計上、高齢者肺炎球菌ワクチン定期接種補助金の計上、授業改善推進拠点校事業費補助金の計上、アニメーション美術館支援寄附金の計上、財政調整基金とりぐすし収入の増額、予防接種費負担金収入の増額を行うものです。

◆令和3年度三鷹市一般会計補正予算(第4号)
歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億7千500万6千円を追加し、総額を70億4千800万9千円とするものです。主な内容としては、歳出予算において、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業費の計上、PCR検査等助成事業費の増額等を行うものです。歳入予算において、新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金の増額、感染拡大防止対策推進事業補助金の増額等を行うものです。

※議案第29号 令和3年度三鷹市一般会計補正予算(第3号)が、議案第27号 令和3年度三鷹市一般会計補正予算(第2号)に先立って議決されたため、補正予算について、第3号は第2号に、第2号は第3号にそれぞれ訂正されました。

契約

◆三鷹市立第五小学校大規模改修1期工事請負契約の締結について



大規模改修工事が実施される第五小学校

劣化診断の調査結果や現状に基づき、早急に対応が必要な第五小学校の大規模改修工事を実施するものです。契約の方法は、制限付一般競争入札で、契約の金額は1億6千500万円、契約の相手方は桂・三友建設共同企業体です。工期は契約確定日の翌日から令和3年11月30日までです。

人事

◆監査委員の選任について
吉野 和之氏(新任)

令和2年度政務活動費収支実績

令和2年度政務活動費の収支実績は以下の表のとおりです。なお、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、多額の財政需要が見込まれることから、三鷹市議会では9会派のうち7会派(三鷹市議会令和山桜会、三鷹市議会自由民主クラブ、三鷹市議会公明党、三鷹民主緑風会、無所属、三鷹市議会都民ファーストの会、つなぐ三鷹の会。当初から交付申請がなかった会派を含む)が令和2年度の政務活動費を返上しました。

(単位:円)

項目	会派の名称(人数)	令和山桜会(6人)	自由民主クラブ(4人)	公明党(4人)	民主緑風会(4人)	日本共産党(4人)	いのちが大事(3人)	無所属(1人)	都民ファーストの会(1人)	つなぐ三鷹の会(1人)
収入	1 政務活動費	0	0	0	0	1,296,000	972,000	0	0	0
	2 その他の収入									
	計	0	0	0	0	1,296,000	972,000	0	0	0
支出	1 研究研修費					1,800	49,910			
	2 調査旅費									
	3 資料作成費									
	4 資料購入費					29,902	170,994			
	5 広報費					1,034,203	295,086			
	6 広聴費									
	7 事務費					52,033	58,439			
計					1,117,938	574,429				
収支差額(収入-支出)		0	0	0	0	178,062(市に返還)	397,571(市に返還)	0	0	0

※ 会派の名称及び所属議員の人数は令和3年3月1日現在
※ 収支実績の詳細は、情報公開総合窓口(市役所2階)で閲覧できるほか、市議会ホームページの「議員報酬・議長交際費・政務活動費」でご覧いただけます。

＜支出項目の説明＞

項目	内容	項目	内容
1 研究研修費	会派が研究会若しくは研修会を開催するために必要な経費又は会派の所属議員等が他の団体の開催する研究会若しくは研修会に参加するために要する経費(会場使用料、講師謝礼、出席者の負担金、交通費、宿泊費等)	4 資料購入費	会派の行う調査研究活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費
		5 広報費	会派の調査研究活動、議会活動又は市の政策について市民に対し広報又は報告を行うために要する経費(印刷費、会場使用料、郵便料等)
2 調査旅費	会派の行う調査研究活動のために必要な先進地の調査等に要する経費(交通費、宿泊費等)	6 広聴費	会派が市民からの市政、会派の政策等に対する要望又は意見を吸収するための会議等に要する経費(会場使用料、参加者謝費等)
3 資料作成費	会派の行う調査研究活動のために必要な資料の作成に要する経費(印刷製本費、翻訳料、調査委託料等)	7 事務費	会派の行う調査研究活動のために必要な事務に要する経費(消耗品費、使用賃借料、アルバイトの賃金等)

各委員会の委員構成

◎委員長 ○副委員長

常任委員会

(定数各7人)

総務委員会

- ◎高谷真一朗 ○伊東 光則
- 寺井 均 池田 有也
- 野村 羊子 石井 良司
- 栗原けんじ

文教委員会

- ◎渥美 典尚 ○大倉あき子
- 吉沼 徳人 成田ちひろ
- 谷口 敏也 吉野 和之
- 紫野あすか

厚生委員会

- ◎宍戸 治重 ○赤松 大一
- 半田 伸明 岩見 大三
- 伊沢けい子 後藤 貴光
- 前田 まい

まちづくり環境委員会

- ◎大城 美幸 ○嶋崎 英治
- 粕谷 稔 山田さとみ
- 小幡 和仁 土屋けんいち
- 伊藤 俊明

特別委員会

(定数各9人)

東京外郭環状道路調査対策特別委員会

- ◎伊藤 俊明 ○野村 羊子
- 寺井 均 赤松 大一
- 池田 有也 渥美 典尚
- 山田さとみ 谷口 敏也
- 栗原けんじ

調布飛行場周辺利用及び安全対策特別委員会

- ◎高谷真一朗 ○吉沼 徳人
- 粕谷 稔 成田ちひろ
- 岩見 大三 嶋崎 英治
- 伊東 光則 宍戸 治重
- 前田 まい

三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会

- ◎後藤 貴光 ○小幡 和仁
- 大倉あき子 半田 伸明
- 伊沢けい子 吉野 和之
- 石井 良司 大城 美幸
- 紫野あすか

議会運営委員会

(定数8人)

- ◎粕谷 稔 ○渥美 典尚
- 赤松 大一 谷口 敏也
- 野村 羊子 伊東 光則
- 石井 良司 大城 美幸

議会の会派構成

三鷹市議会令和山桜会 (6人)

三鷹市議会令和山桜会 (6人)

◇伊東 光則 渥美 典尚

吉沼 徳人 池田 有也

土屋けんいち 後藤 貴光

三鷹市議会自由民主クラブ (4人)

◇石井 良司 宍戸 治重

伊藤 俊明 吉野 和之

三鷹市議会公明党(4人)

◇赤松 大一 粕谷 稔

大倉あき子 寺井 均

三鷹民主緑風会(4人)

◇谷口 敏也 高谷真一朗

岩見 大三 小幡 和仁

委員会の活動

令和3年 4月～6月

総務委員会

4月14日

【行政報告】

▼三鷹国際交流協会の活動再開に向けた取組状況について

▼三鷹市地域防災計画の改定について ほか2件

5月28日

▼総務委員長互選について

▼総務副委員長互選について

6月8日

【議案】

▼令和3年度三鷹市一般会計補正予算(第3号)

▼三鷹市市税条例等の一部を改正する条例

▼三鷹市立第五小学校大規模改修二期工事請負契約の締結について

▼三鷹都市計画道路3・4・7号(連雀通り)電線共同溝整備工事に伴うボックスカルバート撤去工事請負契約の締結について」に係

日本共産党三鷹市議会議員団(4人)

◇大城 美幸 栗原けんじ

紫野あすか 前田 まい

いのちが大事(3人)

◇野村 羊子 嶋崎 英治

伊沢けい子

無所属(1人)

◇半田 伸明

三鷹市議会都民ファーストの会(1人)

◇山田さとみ

つなぐ三鷹の会(1人)

◇成田ちひろ

◇は会派の代表者

る契約の金額の変更について

て 以上4件、原案可決

【行政報告】

▼「各部の運営方針と目標」(令和3年度)について

Ⅱ企画部、総務部、市民部 ほか5件

6月21日

▼総務委員会審査報告書の確認について

5月14日

【行政報告】

▼学習用タブレット端末の一層の活用に向けたアプリの提供について

▼第37回太宰治賞について ほか4件

5月28日

▼文教委員長互選について

▼文教副委員長互選について

6月10日

【行政報告】

▼「各部の運営方針と目標」(令和3年度)について

Ⅱ各部の運営方針と目標

6月14日

【行政報告】

▼「各部の運営方針と目標」(令和3年度)について

Ⅱ生活環境部、都市整備部、都市再生部 ほか2件

東京外郭環状道路調査対策特別委員会

6月14日

【行政報告】

▼「各部の運営方針と目標」(令和3年度)について

Ⅱ各部の運営方針と目標

厚生委員会

4月15日

【行政報告】

▼三鷹市新型コロナウイルススワクチン接種実施計画について

5月28日

▼厚生委員長互選について

▼厚生副委員長互選について

6月9日

【行政報告】

▼「各部の運営方針と目標」(令和3年度)について

Ⅱ生活環境部、市民部、子ども政策部、新型コロナウイルススワクチン接種実施本部事務局、健康福祉部 ほか1件

5月17日

【行政報告】

▼令和2年度三鷹市プレミアム付商品券事業について

▼三鷹市コミュニティバス将来的なあり方方針(素案)について ほか1件

5月28日

▼まちづくり環境委員長互選について

▼まちづくり環境副委員長互選について

6月11日

【行政報告】

▼「各部の運営方針と目標」(令和3年度)について

Ⅱ生活環境部、都市整備部、都市再生部 ほか2件

東京外郭環状道路調査対策特別委員会

6月14日

【行政報告】

▼「各部の運営方針と目標」(令和3年度)について

Ⅱ各部の運営方針と目標

5月28日

【行政報告】

▼「各部の運営方針と目標」(令和3年度)について

Ⅱ都市再生部 ほか1件

調布飛行場周辺利用及び安全対策特別委員会

6月14日

【行政報告】

▼「各部の運営方針と目標」(令和3年度)について

Ⅱ三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員長互選について

▼三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別副委員長互選について

6月15日

【行政報告】

▼「各部の運営方針と目標」(令和3年度)について

Ⅱ三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員長互選について

本会議のインターネット配信を行っています

<https://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp>



三鷹市議会ではインターネットによる本会議の生中継と録画中継の配信を行っています。生中継については、原則としてその日の会議が始まる10分前から会議が終了するまでの間、また、録画中継については、原則としてその日の会議の終了から24時間後(ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日等を除く)から開始し、定例会は次回の定例会の前日までの間、臨時会はその臨時会閉会後に開催される定例会の次回定例会の前日までの間、それぞれご覧いただくことができます。

なお、4～7面の各議員タイトル欄の二次元バーコードからも一般質問の様態をご覧いただくことができます。

予算・決算審査特別委員会のインターネット配信を行います

令和3年9月の決算審査特別委員会から、予算・決算審査特別委員会のインターネットによる生中継と録画中継の配信を行います。詳細については、決まり次第市議会ホームページ等でお知らせします。

5月28日

【行政報告】

▼三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会

6月14日

【行政報告】

▼「各部の運営方針と目標」(令和3年度)について

Ⅱ三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員長互選について

▼三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別副委員長互選について

6月15日

【行政報告】

▼「各部の運営方針と目標」(令和3年度)について

Ⅱ都市再生部

(令和3年度)について

Ⅱ都市再生部 ほか1件

調布飛行場周辺利用及び安全対策特別委員会

6月14日

【行政報告】

▼東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等の取り組みについて

6月15日

【行政報告】

▼「各部の運営方針と目標」(令和3年度)について

Ⅱ三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員長互選について

▼三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別副委員長互選について

6月15日

【行政報告】

▼「各部の運営方針と目標」(令和3年度)について

Ⅱ都市再生部

一般質問

5月31日、6月1日の本会議で、13人の議員が市政全般について一般質問を行いました。要旨は次のとおりです。

市民へのより充実した支援の強化に努めよ



公明党 大倉あき子 議員

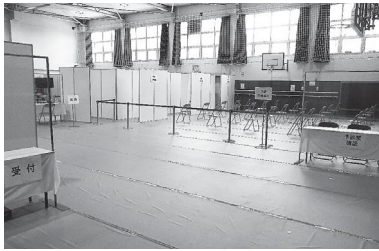


議員 新型コロナウイルスワクチン接種の予約について、予約が困難な高齢者に対し、サポートできる体制が必要だ。市の支援体制について伺う。

市長 様々な自治体の事例も研究し検討をしている。普段から高齢者と接している人などの協力を得ながら、支援の方法を検討していきたい。

議員 ワクチンを無駄にしないために、できる限り廃棄が生じない取り組みが重要と考える。余ったワクチンを保育士や教職員に優先的に接種することについて所見を伺う。

市長 会場で従事する医療関係者等を優先するが、今後は状況を見ながら、エッセンシャルワーカーの中で一定の優先順位づけをする



ワクチンの集団接種会場（牟礼コミュニティ・センター）

議員 新型コロナウィルスワクチン接種特任部長 薬師師会に全面的な協力をいたしたいが、歯科医師会とも意見交換をしていきたい。

接種特任部長 タクシーチケットについては検討を行ったが見送った。利用者の送迎を行っている通所のリハビリテーション、デイサービス等の施設の体制を整え、通所する人の接種をお願いする対応を進めている。

議員 障がいのある接種希望者に対しては、十分な合理的配慮を講じる必要がある。市の取り組みについて伺う。

接種特任部長 一定の等級以上の視覚・聴覚障がいのある人には、接種券の発送時に専用のチラシを同封するなどの対応を行っている。また、通常の予約が難しい場合はファクス等での予約ができる旨の案内を記載するなど、最大限合理的配慮に努めている。

議員 発達に課題を抱える児童・生徒が通常のクラスになじめず、いじめや不登校につながるケースもあると聞く。このような状況についての対応を伺う。

教育長 行動観察などを保護者と一緒に行い、その子にとってどういう教育が一番いいのかという観点で合意形成を図りながら、柔軟に対応している。

議員 発達に課題を抱える児童・生徒が進路に苦慮している実態について所見を伺う。



公明党 赤松 大 議員

安心して生活を継続できる取り組みを



議員 男性が家庭で介護を担う傾向が徐々に増えている実態があり、支援が必要と考える。本市で開催し

いる男性介護者交流会への参加人数、参加者の年齢層及び実施状況を伺う。

健康福祉部調整担当部長 70代後半～80代の男性が四、五人参加している。昨年度は新型コロナウイルスの影響で6回の予定が3回の開催となった。本年度は4月に1回目を開催した。

議員 介護教室を実施し、介護現場における悩みの具体的解決に向けて取り組むことが、男性介護者への、より実践的な支援につながるかと考える。所見を伺う。

健康福祉部調整担当部長 今行っている家族介護者交流事業に係る職員や参加者の声も聞き、検討する。

議員 仕事と介護の両立は喫緊の課題だ。介護休暇制度をためらいなく使える環境づくりが必要と考える。市内事業所における介護休暇の就業規則への反映と介護休暇の取得状況を伺う。

健康福祉部調整担当部長 平成28年度に行った実態調査では、介護休暇を就業規則等で定めている事業所が約半数の47%、介護休暇の取得者がいる事業所は約10%にとどまっている。

議員 市内事業所に勤務する市民からの介護休暇取得に係る相談実績及び相談促進に向けた取り組みについて伺う。

健康福祉部調整担当部長 相談実績については、国及び都府県で対応しているため把握していない。制度の周知等に取組んでいく。

るヤングケアラーの全国調査を実施し、本年4月に結果を公表した。中学2年生と高校2年生を対象とした調査では1学級に1～2人のヤングケアラーがいるという結果が示された。本市の児童・生徒におけるヤングケアラーの現状を伺う。

議員 聞き取り調査の結果では、中学校で1件、疑いのあるものも1件ある。児童相談所と連携・協力し解決に向けて進めている。

議員 学校でヤングケアラーを早期に見つけ、福祉サービスにつなげることが必要だ。教職員が介護やヤングケアラーについての研修等を受講し、理解を深め、より相談しやすい環境をつくるのが早期発見につながるかと考える。教職員に対する研修について伺う。

議員 ヤングケアラーの早期発見・早期対応については、地域で発見し、守り、孤立させない取り組みも大事だと考える。所見を伺う。

議員 スクール・コミュニティを推進していく中で、ヤングケアラーの問題も扱うことが可能であり、対応を図っていきたい。

議員 ヤングケアラーの4割近くが、自分がヤングケアラーだと自覚していない。子ども自身が学校で介護について学ぶ機会をつくるのが有効と考える。所見を伺う。

議員 正しい知識を身につけられるよう、今後、取り組みを進めていく。

議員 在宅介護の高齢者への紙おむつに係る助成について、本市のように助成対象を要介護4以上としている自治体は、三多摩26市中4市しかない。支給対象者の拡充について伺う。

議員 紙おむつに係る助成の対象を要介護4以上としているが、医師の診断書があれば支給対象にする自治体もある。対象拡大に向けた検討について伺う。

健康福祉部調整担当部長 他市の状況や利用者等の意見も踏まえ検討していく。

議員 紙おむつに係る助成の対象を要介護4以上としているが、医師の診断書があれば支給対象にする自治体もある。対象拡大に向けた検討について伺う。

議員 紙おむつに係る助成の対象を要介護4以上としているが、医師の診断書があれば支給対象にする自治体もある。対象拡大に向けた検討について伺う。

議員 紙おむつに係る助成の対象を要介護4以上としているが、医師の診断書があれば支給対象にする自治体もある。対象拡大に向けた検討について伺う。

議員 紙おむつに係る助成の対象を要介護4以上としているが、医師の診断書があれば支給対象にする自治体もある。対象拡大に向けた検討について伺う。

議員 紙おむつに係る助成の対象を要介護4以上としているが、医師の診断書があれば支給対象にする自治体もある。対象拡大に向けた検討について伺う。

議員 行政手続きなどのデジタル化の加速に当たっては、情報格差対策が重要と考える。デジタル機器に不慣れた高齢者に向けたスマートフォン教室などの実施について伺う。

市長 民生委員や福祉関係者とも協力し、事業を実施していきたい。

議員 高齢者向け、使い方でなく、スマートフォンで行える本市の行政手続きについても紹介する講座を開くことについて所見を伺う。

第二副市長 高齢者に限らずデジタルコミュニケーション支援を検討している。

五輪学校連携観戦を中止し 子どもの命を守れ



日本共産党 前田 まい 議員



議員 東京都オリンピック・パラリンピックの学校連携観戦について、実施する場面に対象となる市内公立小・中学校の児童・生徒及び引率者の人数を伺う。

議員 現時点で対象となる児童・生徒は1万2千700人、引率者は延べ800人程度と見込んでいる。

議員 観戦に行かなかった場合の欠席の扱いと振替休業日の設定について伺う。

議員 観戦に行かなかった場合の欠席の扱いと振替休業日の設定について伺う。

議員 感染リスクを軽減し子どもや教職員の命を危険にさらす学校連携観戦の中止を決定し、都へ通知するよう求める。所見を伺う。

議員 市民である子どもの命を守る立場に立ち、学校連携観戦の中止を決断すべきだ。市長の所見を伺う。

市長 子どもの感動体験につながることから、感染症対策等の安全対策を徹底した上で、できる限り実施したいと考えているが、子どもと教職員等の安全確保も重要だ。状況を見極め、教育委員会とも協議・検討し、総合判断の下に決断する。

議員 都からスケジュールもいまだ示されずぎりぎりの判断になるのは問題だ。チケット割り当て案を表明したが、感染拡大前の計画



日本共産党
紫野あすか 議員

**市民の命と暮らしを支える
施策の充実を求める**



議員 新型コロナウイルスワクチン接種の予約電話はフリーダイヤルだけにし、ナビダイヤルは通話時間外も電話料金がかかることを事前に広報等で知らせるべきではなかったのか。

新型コロナウイルスワクチン接種特任部長 フリーダイヤルは間違い電話でも着信した契約者に課金されるため、第三者に不利益が生じる。電話料金はホームページには追記しており、広報も記載する調整をしている。

議員 高齢者施設や医療機関、学校等で働く人たちに社会的PCR検査を行うべきと考える。所見を伺う。

健康福祉部長 昨年度から三鷹市高齢者施設入所者等PCR検査等経費助成事業を開始し、本年度は障がい

のまま開催強行ありきで、計画は破綻している。市民の命を守る立場でいち早く中止を表明すべきだ。

教育長 都の準備も遅れており苦慮している。断念することはすく、決められるが、準備には相当な時間がかかる。熱中症も心配であり、状況をよく見て市長とも相談をし、総合的に判断をしていくために一定の時間が必要と考える。

議員 最終判断はいつか。

教育長 都が回答を求めるのが6月に入ってからと聞いており、そのときには判断が必要と考える。



日本共産党
栗原けんじ 議員

**市民生活を支える医療制度の拡
充と負担軽減をせよ**



議員 国民健康保険税は、他の健康保険に比べて所得に対する負担感が大きい。原因の1つは世帯人数に応じて課される均等割額にある。政府は、令和4年度から未就学児に係る均等割額の5割を公費により軽減することを決めた。小・中学生にも軽減を拡充することが望まれている。公費による本市独自の軽減拡充について所見を伺う。

市民部長 市独自の軽減の拡充等は、法定外繰り入れを増やし市民負担が増加することとなり、実施は大変難しいと考える。

議員 子どもの医療費助成制度は、所得制限が小学生まで取り除かれ、高く評価されている。しかし、中学生の所得制限はまだ残されている。本市で子育てをしている市民を分け隔てなく

の自殺が増えている。女性の自殺を防止する取り組みについて所見を伺う。

健康福祉部長 相談者の悩みに早期に気づき、適切な支援につなぎ、今まで以上に相談者を支える取り組みを進めていく必要がある。

議員 生理用品が購入できず代替品を使わざるを得ない状況が社会問題となっている。公共施設や学校へ生理用品を置いてはどうか。

健康福祉部長 学校等への配付は衛生管理等の問題を考えながら検討したい。

議員 コロナの影響で減収

した事業者に対して、何らかの措置が必要だ。国や都への働きかけ及び市独自の取り組みをすべきだ。

市長 6月から7月にかけて市内事業者へ実態調査を行い、事業実態の把握と施策の効果を検証していく。国や都の情報収集を行いつつ支援の拡充を図りたい。

議員 国や都の支援に当てはまらなかった個人事業主への支援は急務だ。市としての支援の検討を求める。

生活環境部調整担当部長 実態調査の結果も含めて検討していきたい。

子ども政策部長 令和3年5月1日現在の人口統計では中学生の年齢に当たる子どもの人数は4千800人で、そのうち約2千人の中学生が助成を受けていない。議員 本市において全小・中学生の子どもの医療費無料化の助成を実施する場合は、必要な予算額を伺う。

子ども政策部長 中学生の所得制限を撤廃した場合、年間約5千600万円を要すると試算している。

議員 中学生の所得制限を撤廃して、全小・中学生の子ども医療費完全無料化を実施する決断をする時が来ていると考える。市長の所見を伺う。

市長 安心して子育てがで



日本共産党
大城 美幸 議員

**地域の活性化に歴史や文化、
芸能を活用せよ**



議員 郷土の歴史や文化、芸能について小・中学校でどのように教えているのか、現状と課題について教育長の所見を伺う。

教育長 社会科や総合的な学習の時間等で学習している。課題は歴史や文化等を伝えていく人材の確保だ。

議員 郷土の歴史や文化、芸能の継承の現状と課題について市長の所見を伺う。

市長 歴史や文化等をより深く学ぶため三鷹型エコミュージアム事業を展開している。歴史や文化等の魅力を発信する市民を増やしていくことが重要と考える。

議員 三鷹の方言を話せる市民を把握しているか。

スポーツと文化部長 三鷹の方言を話せる市民の人数は把握していない。

議員 文化は文字として残せるものではない。音声としてきちんと残していく必要がある。所見を伺う。

教育長 方言に関する詳しい資料を効果的に活用し、

5千600人が影響を受ける。議員 窓口負担が2割になることによる市民生活への影響について所見を伺う。

市民部長 所得状況にに応じた負担については、制度を守る観点から、理解をしている。

議員 国に対し2割負担の中止を申し入れる必要があると考える。所見を伺う。

市民部長 後期高齢者医療制度を支える現役世代の負担の上昇を緩和することが目的であり、中止を求めることは考えていない。

要がある。方言の保存、継承についての所見を伺う。

スポーツと文化部長 市民の暮らしについての聞き取り調査を継続的に実施する中で、その音源記録を対象者の了承を得て保存していきたい。

議員 市制施行70周年記念と今後の100周年に向け、三鷹の方言の復活に取り組んでほしい。所見を伺う。

スポーツと文化部長 大沢の里古民家の施設見学用音声ガイドに標準語のほか、押すと多摩弁が流れるボタンを導入した。今後、三鷹で使われていた方言を使った昔語りのイベントを実施していきたい。

議員 三鷹の方言を三鷹の文化継承に位置付け、教育の中できちんと教えていく必要がある。所見を伺う。



大沢の里郷土文化施設の1つである大沢の里古民家



いのちが大事
伊沢けい子 議員

**新型コロナウイルス接種の
危険性の情報公開を**



議員 5月26日に開催された厚生労働省の検討部会・調査会の報告によると、新型コロナウイルスワクチン接種後のアナフィラキシー等の副反応は38件、死亡事例は85件と多数の事例が発生する事態となっている。死亡例は血管性疾患によるものが多く、政府や地方公共団体が接種を推進してよいのか考える段階だ。市内での接種人数と重篤な副反応事例について、また、接種場所に応じた副反応等への対応について伺う。

市長 市内のこれまでの被接種者数は、3月上旬から開始した医療従事者が約5千人、5月20日から開始した高齢者への集団接種が

三鷹の方言について郷土愛を更に深めてもらえるよう学校へ情報提供、指導をしていきたい。

議員 三鷹の文化をどのように育み、暮らしを向上させ、文化を築いていくのか市民の英知を集めて考える姿勢が大切だ。所見を伺う。

議員 歴史や文化、芸能を地域おこしに生かすため、縦割りの行政の部署を超えた協議の場を設け、研究してはどうか。

スポーツと文化部長 市内プロジェクトチームで三鷹の歴史や文化財等の保存、継承と活用の方策を全庁的に研究した。今後も市内連携を図りながら、歴史や文化・芸術の保存、継承と活用を積極的に推進し、地域おこしに生かしていく。

5月23日の時点で約90人となっている。このうち重篤な副反応に関する市への報告はない。副反応が発生した場合の対応について、市が特設会場を設置する集団接種では、国が示す手引等も踏まえて適切な対応につなげることにし、その他の市内高齢者施設等においても初期対応を適切に図り接種を行ってもらう。また、急を要する重篤な副反応が発生した場合には、当該患者を受け入れてもらう医療支援に関する協定を杏林大学医学部付属病院とも締結している。

議員 新型コロナウイルスワクチンはインフルエンザワクチンと比較して接種後

10倍の死亡事例が起きてい
るが、安全性の評価につい
て所見を伺う。

保健医療担当部長 法に基
づく住民接種の実施主体を
担う基礎自治体が、国にお
いてそれぞれ薬事承認され
た新型コロナウイルスワク
チンとインフルエンザワク
チンの安全性について比較
評価することは困難だ。国
からの情報発信について、
適切に市民への周知につな
げる取り組みを進めたい。

議員 インフルエンザワク
チンに比べ、新型コロナウイルス
ワクチンは非常に危険だ。
市民にこれからの継続して
打ち続けることについては
問題があると考える。所見
を伺う。

市長 安全性については市
として検証する力はない。
現在、市民が一刻も早く打
ちたいという状況にあり、
緊急の対応が必要な時に地
元の自治体として市民の安
全安心のためにどのような
ことができるかということに
責任を負っている。懸念は
理解するが、杏林大学医学
部付属病院と入念な協定を
結ぶなど、市民の安全安心
を追求して、市としてでき
る限りしっかりと対応して
いきたい。

議員 厚生労働省の専門部
会等の報告によると5月7
日までの間に39人の死亡事
例が報告されており、なぜ
かというところを明らかにし
ていきたい。



いのちが大事
野村 羊子 議員

議員 子どもを取り巻く困
難に取り組み、子どもが主
体として生きていくことを
助ける、子どもオンブズパ
ーソンを設置すべきだ。

死亡したのか、調査・検証
が必要と考える。早急な検
証の必要性、ワクチンの危
険性・リスクの把握と対策
の協議、厚生労働省に対す
る原因の確認、危険性・リ
スクについての市民への公
表について伺う。

保健医療担当部長 ワクチ
ン接種後の副反応の発生状
況については、厚生労働省
のホームページに専門部会
等での議論、検討状況等も
含め公開されている。市と
してこうした国の動向を注
視し、関係団体・機関とも
情報共有を行い、必要に応
じて市民に向けた適切な情
報発信につなげることが重
要であると認識している。

議員 米国のソーク研究所
によると新型コロナウイルス
のスパイクたんぱく質が
血管に損傷を与えることが
明らかになり、同様に新型
コロナウイルスワクチンの
スパイクたんぱく質が血管
細胞を傷つけるのではない
かと予測する報告もある。
このような研究について、
市は把握、または国に確認
したことがあるか伺う。

保健医療担当部長 個々の
事例について承知はしてい
るが、市としては国からの
情報発信をしっかり受け止
め、市民にプラスの面、マ
イナスの面を含めお知らせ
をしていくという立場で臨
んでいきたい。

議員 子どもの声を聞き調
査を行い、制度改正等をし
ていくことは重要だ。子ど
もオンブズパーソン設置
をどのように考えるのか。
市長 人権基本条例(仮称)
の制定の中で必要性をしっ
かりと議論していきたい。

議員 高校生世代から20代
あるいは30代までのユース
世代の声をまちづくり等に
取り入れることが重要だ。
ユース世代が集まり政策提
案できる場として、子ども
若者会議の設置を求める。

市長 現在準備を進めてい
る市民参加でまちづくり協
議会において、ワークショップ
等を開催して、アイデア
や意見を政策提案に反映
していきたい。

副反応のリスクを十分に伝
えていないため送付の中止
またはリスク等の情報の同
封が必要だ。所見を伺う。

保健医療担当部長 送付の
際に、現在も積極的勧奨を
差し控えて個別勧奨を行っ
ていないこと等を明記した文
書を同封するなど注意喚起
も含めた対応をしている。

議員 ワクチンで副反応被
害が出ていることを市民へ
しっかりと伝えるべきでは
ないか。所見を伺う。

保健医療担当部長 接種は
当事者である本人や家族が
利益と不利益を認識した上
で決定してほしいというこ
とを伝えたい。リーフレ
ットを活用していきたい。

議員 子宮頸がん検診の推
進のために、休日・夜間の
検診体制の整備と、若い世
代への情報提供が重要だ。
今後の検診体制及び情報提
供について伺う。

保健医療担当部長 市内医
療機関の幾つかは土曜日や
平日午後7時までの検診を
実施している。情報提供に
ついては、受診票の発送に
パンフレットを同封するな
ど、若年層にも情報が届く
ような勧奨を行っている。

議員 HPV検査を併用す
るなど、他自治体の事例の
研究と、検査を拡充するこ
とを求める。所見を伺う。

保健医療担当部長 国の補
助事業等の動向を見極め検
討したい。また検診の普及
啓発について様々な方法を
用いた拡充を検討したい。

議員 昨年、厚生労働省が
HPVワクチンのリーフレ
ットを改訂し、本市は高校
1年生相当の女子に対して
郵送した。リーフレットは

べきた。所見を伺う。

都市再生部長 陥没が起き
たことも踏まえ情報提供を
より一層行ってもらおう。よ
り良い施工方法への変更や
工事費が上がっても安全
になる方法にしようという
働きかけていきたい。

議員 トンネル同士の離隔
距離について、陥没が起き
たことを踏まえて、もう一
度リスクの計算をしてもら
うべきだ。所見を伺う。

都市再生部長 離れている
距離も大事だが、接合する
部分について、本当に安全
性が確保できるのか求めて
いきたい。

議員 安全性が確認できな
ければ工事の再開はできな
いと市は考えているのか。
市長 そのとおりだ。

議員 今年1月から1人1
人の学習用タブレット端末
の運用がスタートした。運
用に当たりセキュリティ
の強化は必須である反面、
強過ぎるとオンラインの利
点を生かし切れない。現段
階でのセキュリティ対策
と課題について伺う。

教育長 フィルタリング
ソフトの導入やアプリの一括
管理機能等により、適切に
対応している。動画の閲覧
制限等については、今後調
整が必要になると考える。

議員 学習用タブレット端
末は、様々な理由から学校
に通えない児童・生徒が授
業に参加する方法として
用いて研究していく。

議員 タブレット端末操作
の保護者向けサポートにつ
いて、マニュアルやヘルプ
デスク以外にも、タブレッ
ト端末を使った保護者向け
サポート講座の配信など支
援の拡充について伺う。



学習用タブレット端末

議員 昨年度、市立小・中
学校インターネット回線の
増強整備が実施された。今
後も、学校関係者の意見を
ヒアリングしながら定期的
に通信環境の見直しを行っ
ていくことが大切であると
考える。所見を伺う。

議員 スクール・コミュニ
ティにおける学校と地域の
関係性を、どのように整理
し、認識しているか伺う。

議員 スクール・コミュニ
ティは、学校や子どもた
ちを縁として始まるコミュ
ニティであり、その活動を
通じて学園を超え全市民的
に広がっていくものと捉え
ている。

議員 スクール・コミュニ
ティの創造において、学校
ごとの地域特性を考え配慮
するに当たり、教育委員会
と連携し、どのようなアプ
ローチ方法がよいと考えて
いるか市長の所見を伺う。

議員 複数のオンライン
会議用のアプリケーション
を使い、利用ニーズに応
えられるよう、最適な環境
の中で学校との連携も深め
ていきたい。

議員 複数のオンライン
会議用のアプリケーション
を使い、利用ニーズに応
えられるよう、最適な環境
の中で学校との連携も深め
ていきたい。

議員 複数のオンライン
会議用のアプリケーション
を使い、利用ニーズに応
えられるよう、最適な環境
の中で学校との連携も深め
ていきたい。

議員 複数のオンライン
会議用のアプリケーション
を使い、利用ニーズに応
えられるよう、最適な環境
の中で学校との連携も深め
ていきたい。

議員 複数のオンライン
会議用のアプリケーション
を使い、利用ニーズに応
えられるよう、最適な環境
の中で学校との連携も深め
ていきたい。



新しい時代に合った学校運営。
学園運営の推進を

令和山桜会
池田 有也 議員



議員 昨年度、市立小・中
学校インターネット回線の
増強整備が実施された。今
後も、学校関係者の意見を
ヒアリングしながら定期的
に通信環境の見直しを行っ
ていくことが大切であると
考える。所見を伺う。

議員 スクール・コミュニ
ティにおける学校と地域の
関係性を、どのように整理
し、認識しているか伺う。

議員 スクール・コミュニ
ティは、学校や子どもた
ちを縁として始まるコミュ
ニティであり、その活動を
通じて学園を超え全市民的
に広がっていくものと捉え
ている。

議員 スクール・コミュニ
ティの創造において、学校
ごとの地域特性を考え配慮
するに当たり、教育委員会
と連携し、どのようなアプ
ローチ方法がよいと考えて
いるか市長の所見を伺う。

議員 複数のオンライン
会議用のアプリケーション
を使い、利用ニーズに応
えられるよう、最適な環境
の中で学校との連携も深め
ていきたい。

議員 複数のオンライン
会議用のアプリケーション
を使い、利用ニーズに応
えられるよう、最適な環境
の中で学校との連携も深め
ていきたい。

議員 複数のオンライン
会議用のアプリケーション
を使い、利用ニーズに応
えられるよう、最適な環境
の中で学校との連携も深め
ていきたい。

議員 複数のオンライン
会議用のアプリケーション
を使い、利用ニーズに応
えられるよう、最適な環境
の中で学校との連携も深め
ていきたい。

議員 複数のオンライン
会議用のアプリケーション
を使い、利用ニーズに応
えられるよう、最適な環境
の中で学校との連携も深め
ていきたい。



新型コロナウイルスに適切に対応し
市民の生活を守れ

令和山桜会
吉沼 徳人 議員



議員 昨年度、市立小・中
学校インターネット回線の
増強整備が実施された。今
後も、学校関係者の意見を
ヒアリングしながら定期的
に通信環境の見直しを行っ
ていくことが大切であると
考える。所見を伺う。

議員 スクール・コミュニ
ティにおける学校と地域の
関係性を、どのように整理
し、認識しているか伺う。

議員 スクール・コミュニ
ティは、学校や子どもた
ちを縁として始まるコミュ
ニティであり、その活動を
通じて学園を超え全市民的
に広がっていくものと捉え
ている。

議員 スクール・コミュニ
ティの創造において、学校
ごとの地域特性を考え配慮
するに当たり、教育委員会
と連携し、どのようなアプ
ローチ方法がよいと考えて
いるか市長の所見を伺う。

議員 複数のオンライン
会議用のアプリケーション
を使い、利用ニーズに応
えられるよう、最適な環境
の中で学校との連携も深め
ていきたい。

議員 複数のオンライン
会議用のアプリケーション
を使い、利用ニーズに応
えられるよう、最適な環境
の中で学校との連携も深め
ていきたい。

議員 複数のオンライン
会議用のアプリケーション
を使い、利用ニーズに応
えられるよう、最適な環境
の中で学校との連携も深め
ていきたい。

議員 複数のオンライン
会議用のアプリケーション
を使い、利用ニーズに応
えられるよう、最適な環境
の中で学校との連携も深め
ていきたい。

議員 複数のオンライン
会議用のアプリケーション
を使い、利用ニーズに応
えられるよう、最適な環境
の中で学校との連携も深め
ていきたい。

のとするため、字別あるいは丁目別に感染者数の発表をすべきだ。所見を伺う。

市長 当該感染症は基本的に感染者に接触する機会が多い人が通勤通学で、あるいは地域の学校、子どもを通じうつり広がるという性格のものであるため、ある特定の町で増えるということはないと認識している。また、感染者数を細かく公表していくと差別につながる可能性があるため、各字別の統計は現在考えていない。なお、統計の集約元である保健所でも字別の人数は公表していない。

議員 本市でも5月10日から高齢者のワクチン集団接種予約が電話とインターネットで開始されたが、接種予約当日の電話による予約は非常につながりにくく、インターネット環境のない高齢者は予約が取れない状況だった。高齢者がもっと予約しやすい方法はなかったのか。所見を伺う。

新型コロナウイルスワクチン接種特任部長 ワクチン接種の予約受け付けについてはコールセンターの体制を拡充するとともに臨時のコールセンターを設け対応した。窓口での予約も検討したが、混雑による感染のリスクを回避することが難しいことから実施は見送った。なお、市役所に来庁した人についてはブースを設け、インターネット予約の支援や相談対応を行った。

議員 現在、75歳以上の高齢者は約2万3千人で5月10日からの予約は8千100人分、5月19日からの予約は4千人分だった。両日合わせて1万2千人強だ。残り約1万1千人の接種はいつどのよう予約が実施されるのか。接種を受けられるのか。

新型コロナウイルスワクチン接種特任部長 本市ではワクチン接種を希望する高齢者が7月末までに2回の接種を完了できるように集団接種と個別接種の両面から拡充を図り、準備を進めてきた。今回、ワクチン接種に協力してもらえらる病院・診療所が大幅に増え、現在、各診療所で予約を受け付けてもらえらるよう調整している。かかりつけの診療所で予約する人も多くなるものと想定している。

また、6月10日の集団接種の予約受け付けにおいては希望する65歳以上の全員が2回の接種を完了できる予約数を用意する予定だ。

議員 コミュニティ・センターは集団接種会場になっているが、井の頭コミュニティ・センター多目的室以外の5カ所のコミュニティ・センター体育館には空調設備が設置されていない。空調設備のないコミュニティ・センター体育館でのワクチン接種は熱中症等を考えたとき、安全に実施できるのか。所見を伺う。

新型コロナウイルスワクチン接種特任部長 コミュニティ・センターの体育館には大型の冷風機や扇風機を設置している。これらの運用状況を十分に確認しながら適切に対応していく。

議員 市内5カ所のコミュニティ・センター体育館と井の頭コミュニティ・センター多目的室は緊急事態宣言発令中以外は登録団体の

利用が認められているが、個人利用部分は空いている状況だ。個人利用区分を団体利用区分へ変更しワクチン接種会場となったコミュニティ・センター体育館等の利用者にも利用しやすく

すべきだ。所見を伺う。

議員 新型コロナウイルス感染症は、いまだに全世界で未曾有の猛威を振るっている。現時点では命を守ることが最優先だが、コロナ禍後のことを考えると市の様々な取り組みを中断してはいけないと考える。昨年3月以降に本市が予定していた市民が参加する行事や会議は、中止や延期を余儀なくされたものが多かったと考える。市民意見を聴取するような行事や会議において、中止または延期に伴う影響はどのようなものだったのか伺う。

市長 昨年度は中止や延期となった会議等もあることから、市民意見の聴取において一定の影響があった点は否めないが、オンラインによる開催など手法を見直しながら会議等を実施し、影響が少なくなるように工夫をした。

議員 市政を進める上で、市民意見の聴取が難しくなっていることから事業の進捗にも影響が出てくると考える。コロナが収束するのを待つのではなく、多くの市民意見を聴取するための方法について研究してはどうか。所見を伺う。

議員 新型コロナウイルス感染症は、いまだに全世界で未曾有の猛威を振るっている。現時点では命を守ることが最優先だが、コロナ禍後のことを考えると市の様々な取り組みを中断してはいけないと考える。昨年3月以降に本市が予定していた市民が参加する行事や会議は、中止や延期を余儀なくされたものが多かったと考える。市民意見を聴取するような行事や会議において、中止または延期に伴う影響はどのようなものだったのか伺う。

コロナ禍後の三鷹のために やるべきことを問う



令和山桜会 伊東 光則 議員



議員 新型コロナウイルス感染症は、いまだに全世界で未曾有の猛威を振るっている。現時点では命を守ることが最優先だが、コロナ禍後のことを考えると市の様々な取り組みを中断してはいけないと考える。昨年3月以降に本市が予定していた市民が参加する行事や会議は、中止や延期を余儀なくされたものが多かったと考える。市民意見を聴取するような行事や会議において、中止または延期に伴う影響はどのようなものだったのか伺う。

第二副市長 現在準備を進めている新たな市民参加の取り組みの中で、デジタルコミュニケーションを大切にしようと考えている。こうした取り組みが、今後のコロナ禍後の新たな市民参加にもつながっていくのではないかと考えている。

議員 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、三鷹駅南口再開発及び市庁舎建て替えの進捗に影響があるものと考えている。所見を伺う。

市長 新型コロナウイルス感染症の影響は大きな課題である。再開発は市政運営に当たって現在中心のテーマでもあり、市民生活がより活性化するためには欠くことのできないものと思っている。市民意識も冷えてきていっているので、適切な時期に再開発の問題提起をしていく中で活性化を促したい。市庁舎建て替えについては、調査検討してきた経過の一定程度の結論を広報したところだ。

議員 コロナ禍が終わらないと具体的な流れは出てこないと考えているが、現在の進捗や、コロナが収束すればスムーズに進んでいくというような情報を市民に対し

て発信してはどうか。

都市再生部長 駅前再開発についてはコンセプトブックを作り、地権者へ説明し、ホームページ等にも公開している。今後、地権者から様々な意見をもらい、議論してもらおうことにもつながっていくと考えている。コロナ禍においてもできることを進めていき、市民にも理解してもらえらるよう努めたい。

議員 新型コロナウイルス感染症が収束しても、新たな危機が起る可能性は否定できない。今回のことから学んだことを、新たな危機に対しての備えに反映して、安全安心な三鷹にするべきだ。教訓をどのように考え、今後の市政運営につなげるのか所見を伺う。

市長 公衆衛生的な視点で都市を考えることの重要性がある。また、防災という

視点の中で公衆衛生という視点を明確に考えるべきであり、感染症の問題も防災の視点で考えていくべきと考える。そういう意味で、今後のまちづくりの方向性の中で医療機関との連携が更に重要になるものと考えている。

議員 防災としての認識の上で教訓とし、コロナの収束後にしっかりと考察を行い、今後同じような危機が発生した際には速やかな対応ができるような体制づくりを求める。所見を伺う。

健康福祉部長 今後もコロナ禍は続いていくが、今回の教訓を生かして、感染症対策にとどまらず、防災等も含めて危機的な状況に対して市役所が一丸となり、関係機関ともしっかりと連携しながら、迅速に対応できるような体制が根付くような形で検証したい。

議員 コロナ禍の続く中で、テレワークが普及して、また、オンライン会議は利便性が高く、コロナ禍だけでなく今後もニーズが広がると考える。認可保育園は利便性が高く、コロナ禍だけでなく今後もニーズが広がると考える。認可保育園における保護者会についてオンラインでの実施状況と市の所見を伺う。

時代の変化に沿った 認可保育園の運営を



つなぐ三鷹の会 成田ちひろ 議員



議員 コロナ禍の続く中で、テレワークが普及して、また、オンライン会議は利便性が高く、コロナ禍だけでなく今後もニーズが広がると考える。認可保育園は利便性が高く、コロナ禍だけでなく今後もニーズが広がると考える。認可保育園における保護者会についてオンラインでの実施状況と市の所見を伺う。

議員 コロナ禍の続く中で、テレワークが普及して、また、オンライン会議は利便性が高く、コロナ禍だけでなく今後もニーズが広がると考える。認可保育園は利便性が高く、コロナ禍だけでなく今後もニーズが広がると考える。認可保育園における保護者会についてオンラインでの実施状況と市の所見を伺う。

市長 令和2年度以降、オンラインによる保護者会を開催した園は市内認可保育園47園中8園である。コロナ禍において保護者会が開催できることは園運営に有益であると認識するが、園

視点の中で公衆衛生という視点を明確に考えるべきであり、感染症の問題も防災の視点で考えていくべきと考える。そういう意味で、今後のまちづくりの方向性の中で医療機関との連携が更に重要になるものと考えている。

議員 防災としての認識の上で教訓とし、コロナの収束後にしっかりと考察を行い、今後同じような危機が発生した際には速やかな対応ができるような体制づくりを求める。所見を伺う。

健康福祉部長 今後もコロナ禍は続いていくが、今回の教訓を生かして、感染症対策にとどまらず、防災等も含めて危機的な状況に対して市役所が一丸となり、関係機関ともしっかりと連携しながら、迅速に対応できるような体制が根付くような形で検証したい。

議員 コロナ禍の続く中で、テレワークが普及して、また、オンライン会議は利便性が高く、コロナ禍だけでなく今後もニーズが広がると考える。認可保育園は利便性が高く、コロナ禍だけでなく今後もニーズが広がると考える。認可保育園における保護者会についてオンラインでの実施状況と市の所見を伺う。

市長 令和2年度以降、オンラインによる保護者会を開催した園は市内認可保育園47園中8園である。コロナ禍において保護者会が開催できることは園運営に有益であると認識するが、園

別料金による保育時間内の習い事は推奨していない。

議員 保護者の会が主催する催し物を保育園内で行う認可保育園が複数あると認識する。コロナ禍で行事は中止になったと推測するが、今後の保育園内を利用する保護者の会の催し物について市の所見を伺う。

子ども政策部調整担当部長 催し物の開催については市がその対応を一律に決める

ものではないが、保育園と連携した催し物を通じて、園と保護者の会のよりよい協力関係を築いていくことで、保育環境の向上にもつながるものと認識する。

議員 催し物について市の方針をもう少し保護者に伝える機会が必要と考える。

子ども政策部調整担当部長 園と保護者の良好な関係を継続できるように市から方針等を伝えていく。

議員 これまで、児童・生徒の荷物の軽量化について子どもの負担軽減等の観点から、より一層の配慮を求め、置き勉をしてもよい基準を全学校でしっかりと示すべきと指摘してきた。本年4月の新学期における各学校の取り組み状況を伺う。

教育部長 全ての学校で、各家庭に確実に伝わるよう、学校だより、児童・生徒への説明、保護者会での説明、ホームページへの掲載等により周知を行った。

議員 本件に関する今後の継続的な取り組みについて伺う。

教育部長 今後も児童・生徒に分かりやすく伝えるとともに、保護者への理解促進を継続的にやっていく。

議員 本年第一回定例会において、障がいのある無関係者も遊べるインクルーシブ公園について、都の支援を活用しユニバーサルデザインに配慮した遊具を積極的に設置し、整備す

べきと指摘した。その後の検討状況について伺う。

市長 都立公園を視察するなど調査検討段階だが、整備したいと考えている。

議員 パートナシップ制度の導入は、同性カップルとその子どもにも、安心して暮らせる自治体だということ強いメッセージになる。本市での導入について伺う。

市長 LGBT当事者の意見を反映し検討していくことが大切だと理解している。市民の意見も聞き、検討したいと考える。

議員 風水害の際、ペットと一緒に避難できるのか分からず避難の判断が遅れ悲しい事例が起らないよう、ホームページ等の説明はより丁寧な内容とし、平時から周知を強化すべきと考える。見解を伺う。

危機管理担当部長 ペットの同行避難について丁寧な周知を図るとともに、避難スペースの確保等についても検討を進めていく。

様々な立場の人々が安心して暮らせる取り組みを

都民ファーストの会 山田さとみ 議員

様々な立場の人々が安心して暮らせる取り組みを

都民ファーストの会 山田さとみ 議員

様々な立場の人々が安心して暮らせる取り組みを

都民ファーストの会 山田さとみ 議員

様々な立場の人々が安心して暮らせる取り組みを

都民ファーストの会 山田さとみ 議員

令和3年(2021年)7月25日

水野泰孝医師による感染症対策等巡回指導を実施しました

三鷹市議会では、令和3年6月12日、三鷹市感染症対策アドバイザーの水野泰孝医師による感染症対策等巡回指導を実施し、土屋議長、寺井副議長及び議会事務局職員とともに本会議場や委員会室等を巡回しました。

これまで三鷹市議会において実施してきた新型コロナウイルス感染症への対応について、マスクの種類による有効性の違いや共用部分の消毒方法、換気の仕方など、様々な事項に対し専門的観点から助言をいただきました。



本会議場で巡回指導を行う水野泰孝医師(写真左)

令和3年第2回定例会審議結果

議案等の名称	議員名	議決結果	令如山桜会					自由民主クラブ			公明党		民主緑風会		日本共産党		いのち	無	都	つ	賛成	反対	議決月日				
			池田有也(自)	吉沼徳人(維)	渥美典尚(無)	伊東光則(無)	土屋けんいち(自)	後藤貴光(無)	伊藤俊明(自)	尖戸治重(無)	吉野和之(自)	石井良司(自)	寺井均(公)	赤松大(公)	大倉あき子(公)	粕谷稔(公)	岩見大三(立)	小幡和仁(立)	高谷真一朗(立)	谷口敏也(立)				大城美幸(共)	紫野あすか(共)	前田まい(共)	栗原けんじ(共)
市長提出議案	三鷹市市税条例等の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	0	6/21			
	三鷹市手数料条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0	6/7			
	令和3年度三鷹市一般会計補正予算(第2号)(注)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	2	6/7			
	令和3年度三鷹市一般会計補正予算(第3号)(注)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	0	6/21			
	令和3年度三鷹市一般会計補正予算(第4号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	3	6/21			
	三鷹市立第五小学校大規模改修1期工事請負契約の締結について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	0	6/21			
	「三鷹都市計画道路3・4・7号(連雀通り)電線共同溝整備工事に伴うボックスカルバート撤去工事請負契約の締結について」に係る契約の金額の変更について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	0	6/21			
議員提出議案	監査委員の選任について(吉野和之氏)	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21	0	5/28			
	東京オリンピック・パラリンピックの開催を中止しコロナ対策に集中することを求める意見書	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	10	15	6/21			
	高齢者医療費の2倍化に反対する意見書	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	10	15	6/21			
	タンク貯蔵汚染水を海洋放出する基本方針の拙速な決定に反対する意見書	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	12	13	6/21			
	日本国憲法の改正手続に関する法律の一部を改正する法律の廃止を求める意見書	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	7	18	6/21			
	「土地規制法」の採決強行に抗議し廃止を求める意見書	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	10	15	6/21			
	日本政府のミャンマーに対する経済協力事業の全面的な見直しを求める決議	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	10	16	6/21			
陳情	本会議場及び委員会場で、音なしデジタル機器操作の使用を、傍聴者に認めることについて	不	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	7	19	6/21				
	本会議に提出される議案審議採決の際、各会派は討論をすることを原則とし、賛成の場合は討論の省略を許可することについて	不	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	10	16	6/21			
	今までの一般質問通告一覧表に変えて、実際に議員が質問する「一般質問骨子」を資料として配布することについて	継																									

※ 会派名の略称は次のとおり
 ※ 議員名の下の括弧は党派名。略称は次のとおり
 ※ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり
 ※ 議員氏名欄の意味はそれぞれ次のとおり
 ※ 討論の様子については、市議会ホームページ(1面題字下参照)の本会議中継(本会議録画)でご覧になれます。
 (注) 議案第29号 令和3年度三鷹市一般会計補正予算(第3号)が、議案第27号 令和3年度三鷹市一般会計補正予算(第2号)に先立って議決されたため、補正号数について、第3号は第2号に、第2号は第3号にそれぞれ訂正されました。

《令和3年第3回定例会の予定》

FAX 04422(45)10349	三鷹市議会事務局	「みたか議会だより」に関するお問い合わせは、議会事務局までご連絡ください。	9月1日(水)	本会議(一般質問) ※第1回請願・陳情締め切り(午後5時まで)	9月15日(水)	決算審査特別委員会
			2日(木)	本会議(一般質問)	16日(木)	決算審査特別委員会
			3日(金)	本会議(議案上程)	17日(金)	決算審査特別委員会
			8日(水)	本会議(議案・請願等審議、決算代表質疑)	21日(火)	決算審査特別委員会
			9日(木)	常任委員会	22日(水)	東京外郭環状道路調査対策特別委員会 調布飛行場周辺利用及び安全対策特別委員会
			10日(金)	常任委員会	24日(金)	三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会 ※第2回請願・陳情締め切り(正午まで)
			13日(月)	常任委員会	30日(木)	本会議(決算審査特別委員会審査報告、議案等審議)
			14日(火)	常任委員会		

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、上記日程は変更になる場合があります。なお、本会議の開議時間は、通常午前9時30分を予定しています。
 ※ 請願・陳情は、本庁舎3階の議会事務局で受け付けています。なお、第1回請願・陳情締め切り時での提出を希望される場合は、なるべく定例会招集前に行われる議会運営委員会の開催日(通常、定例会第1日目の3日前)までにあらかじめ会派または議員にご相談をいただくようお願いいたします。

「みたか議会だより」は三鷹市シルバー人材センター会員がお届けしています。 ⇨シルバー人材センター ☎ 0422(48)6721